

令和2年度米 栽培記録簿・GAPチェックシート

氏名 _____

※設問に該当する場合は、右側のチェック欄に○をし、チェック日を記入して下さい。 チェック時期(チェック) (目安) ○ 日

品種	コシヒカリ	区分	出荷契約米・加工用米・備蓄米 米粉用米・輸出用米・飼料用米
面積	a		

種 別	購入先:	
	数量:	kg
苗	播種日:	4月10日~
	購入先:	
栽培密度	数量:	箱
	株数:	70 株植え

区分	作業名	作業月日
本田管理	耕起	3月27日~
	荒代かき	4月23日~
	代かき	4月30日~
	田植え	5月9日~
	中干し	6月7日~
	出穂期	8月9日~

【作付け計画】

農事座談会への参加やパンフレット(営農情報、稲作ごよみ等)の活用などにより情報収集しましたか。	3月	✓	3/9
経営規模・機械装備に応じ、バランスの取れた品種構成で作付けを計画しましたか。	3月	✓	3/30
自家採取種子を使用せず、品種ごとに区別して作業しましたか。	4月	✓	4/8

【土づくり】

土づくり資材(ケイ酸質資材等)や有機物(堆肥、緑肥等)の施用による土づくりを行いましたか。【とやまGAP13】	4月	✓	3/21
稲わらは野焼きせず、堆肥の原料や飼料として利用したり、ほ場にすき込むなど適正な処理をしましたか。【とやまGAP34, 35】	前年11月~	✓	3/20

【肥料の適正使用】

基肥は「稲作ごよみ」による施用基準等に則して、適正に施用しましたか。【とやまGAP15】	5月	✓	5/3
生育量に応じて、適正に追肥(穂肥)を施用しましたか。【とやまGAP17】	7月	✓	7/16
肥料の購入伝票を保存するとともに使用状況を生産履歴簿等に記帳をしましたか。【とやまGAP33】	随時	✓	3/6

【登熟期間の湛水管理】

出穂期から20日間の湛水管理(田面水の深さ2~3cm程度)を行いましたか。(稲体の活力維持、カドミウム吸収抑制)【とやまGAP30】	8月~9月	✓	8/4
--	-------	---	-----

区分	肥料名	施用月日	施用量
土づくり	珪酸石灰(粒)	3月21日~	120 kg/10a
	シリカパンチF		
	トップバスター		
	アサヒニューテツ		
	発酵ケイフン(粒)		
基肥	苦土重焼燐	月 日~	kg/10a
	基肥206号	5月3日~	60 kg/10a
	Jコートコシヒカリ1号		
	Jコートコシヒカリ2号		
中間追肥	エスアイ加里らくだ	6月18日~	15.0 kg/10a
	①追肥3号	7月16日~	10.0 kg/10a
穂肥	②追肥3号	7月24日~	13.0 kg/10a
		月 日~	kg/10a
		月 日~	kg/10a

区分	農薬名	使用月日	使用量		
種子消毒	モミガードC・DF(塗抹処理)	3月27日~	7.5 倍液		
育苗防除等	イチバン乳剤	月 日~	倍液		
	ケミクロンG粒剤	月 日~	倍液		
苗箱施薬	ルーチンブライト箱粒剤	5月2日~	50 g/箱		
		月 日~	g/箱		
除草剤	かねつぐ粒剤(初期)	5月3日~	1.0 kg/10a		
	マーシット粒剤(初期)	月 日~	kg/10a		
	ポデーガードプロ粒剤(→後)P77	5月20日~	1.0 kg/10a		
	ポデーガードプロジャンボ(投込一発)	月 日~	g/10a		
	アクシズMX粒剤	月 日~	kg/10a		
本田防除 (防除方法に○を付けて下さい)	粉剤	①ブラシントレバリダ粉剤DL(共通)	月 日~	kg/10a	
		②ラプサイドキラップ粉剤DL(共通)	月 日~	kg/10a	
		③スタークル粉剤DL(早生)	月 日~	kg/10a	
	液剤	①エソット7077 + トボソEW(早生)	月 日~	%/10a	
		①エソット7077 + トボソ液剤10(中生、晩生)	7月30日~	100 %/10a	
		②ラプサイドキラップフロアブル(共通)	8月8日~	100 %/10a	
		③スタークル液剤10(早生)	月 日~	%/10a	
		無人ヘリ ドローン	①エソット7077 + トボソEW(早生)	月 日~	%/10a
			①エソット7077 + トボソ液剤10(中生、晩生)	月 日~	%/10a
			②ラプサイドキラップフロアブル(共通)	月 日~	%/10a
③スタークル液剤10(早生)	月 日~	%/10a			

【農薬の適正使用】

農薬は「稲作ごよみ」や農薬ラベルに記載されている使用量、時期、回数を守って使いましたか。【とやまGAP24, 26】	随時	✓	5/2
農薬散布時は防護マスク、手袋、長そで、長ズボンに適切に着用しましたか。【とやまGAP8】	随時	✓	5/2
代かき後の濁水の流出防止や除草剤施用後7日間の止水管理をしましたか。【とやまGAP16】	5月~6月	✓	5/30
周辺作物や住宅地等への農薬の飛散防止と防除前の周知に努めましたか。【とやまGAP29】	随時	✓	5/30
動力散布機・噴霧機等の使用前後に点検とタンクの清掃を行いましたか。【とやまGAP25】	随時	✓	7/30

【廃プラスチックなどの適正処理】

肥料袋、農薬の空容器などの農業用の廃プラスチック類はJA等の廃プラ回収により適正に処理しましたか。【とやまGAP34】	随時	✓	9/10
---	----	---	------

【燃料の適正管理】

燃料は専用の容器に入れ、風通しの良い場所で保管していますか。【とやまGAP32】	随時	✓	3/20
--	----	---	------

【収穫・乾燥・調製】

コンバインなどの清掃・点検を行い、収穫の際に異品種や異物が混入しないよう、注意しましたか。【とやまGAP36】	8月~9月	✓	9/10
初糶化率などを確認し、適期収穫を行いましたか。	9月	✓	9/6
施設内の清掃を徹底し、異品種や異物が混入しないよう、注意しましたか。【とやまGAP36】	8月~9月	✓	9/6
乾燥・調製作業の開始前に、各設備の整備・点検、故障箇所の修理をしましたか。【とやまGAP36, 38】	8月~9月	✓	8/10
乾燥は適切な温度管理で行いましたか。【とやまGAP38】	9月~	✓	9/6
玄米の出荷容器の記載事項、量目をきちんと確認して袋詰めしましたか。【とやまGAP39】	9月~	✓	9/7

作業名	作業月日	
収穫	9月6日~	個人委託()
乾燥・調製	9月6日~	個人委託()